

各 岩崎兼善 各 足立武雄

シ幕ゲテ今後ノ斗争ク準備セルカモ、間後業員ノ出退時ノ
見計ヒテ別記(一)(二)(三)(四)(五)ノ撤文ノ全後業員ニ手交スハ撤布
中ナリ

七、警察事故

ナシ

八、将来ノ予想

右會社内ノ全評、組織ハ支部結成頭初ハ組合員ニ八〇名ノ多
数ヲ擁シタルモ其ノ核會社ノ切崩工作ニ依リテ其ノ数減少シ
現在ハ組合員一〇〇名内外ニ過ヤサルモ其ノ結束ハ相當強固
ナルト同時ニ一方會社側モ亦重大ナル決意ノ下ニ今回ノ鐵首
ヲ断行セルモノニシテ其ノ態度ハ強硬ナル為メ本斗争ハ更ニ
拡大スルモノト認メラレ注交警察中

右及申(通)報候也

別記(一)

不当鐵首ヲ取り消せ

× 十首遂ニ大量鐵首ガ在ラ度ニシテ登ラテ解雇ガ遂ニ至タリ
× 會社ノ迫害ト彈壓トモ押切テ條金利両辰カ時モ 枚理君の
不當解雇ニ當テモ單價の値下ケ交對 退職并當カ爲にも何
時モ之を後進カ先頭ニ立テ苦勞シ會社ト談判シテ是れ之處モ大
率ニ仲間ガ首切シレモカニオカ首切リモオケテ至ラ分
× 評上製作者ヲ乘取ラシテ并取バツカ値下ケト労働強比カ爲ニケマド成テ
労働組合 勢力ヲ根ニ合ニシテシラトシテ批駁シテ來カカ
× 此の首切リハ全從業員全體ノ下ニ此を彈壓ハ比カ彈壓ニ對シテモ在
一人モ二人モ指サ喰ハシ居テ少其モテ會社カ力ハ堪シ後進カ力
が滅了スル也
× 評上の次第は今ニテ一致團結シテ不當解雇ニ交對シテモ、
憎む可キヲ并取バツカ倒セ

不當解雇ヲ取り消シテ專取セテ
即時斗争機關ニ合流シテ戦ハシ
一千三百名從業員一致團結シテ、
關東全雇評上支部
十一日

(ホ)